

警 防 編

車両の配置状況	37
消防水利の状況	37
消防機材の配置状況	38
火災の概要	39
市町村別の火災状況及び月別の火災件数	40～41
原因別の出火件数	42
火災件数10年の推移	42
救急の概要	43
市町村別の救急状況	44
月別、時間別の出場件数	45
性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況	46
程度別の搬送状況	47
救急出場件数10年の推移	47
応急手当の普及啓発活動状況	48
救命スタッフのいる事業所認定制度	48
救助の概要	49
月別、市町村別の出動件数	49
事故種別、発生場所別の出動件数	50
事故種別比較表	50
事故種別、出動人員、活動人員	51
救助出動件数10年の推移	51
通信指令系統図	52
119番着信状況	53
医療機関案内状況	53

用語の定義

建物火災焼損程度

- 全 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

救急事故種別

- 火 災 …… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害 …… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故 …… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故 …… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害 …… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技 …… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷 …… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害 …… 故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為 …… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病 …… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他 …… 転院搬送、医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

車両の配置状況

車種	配置先	消防本部	消防署					合計
			本署	東部分署	西部分署	朝倉出張所	東出張所	
指揮車			1					1
水そう付ポンプ車			2	1	1	1	1	6
ポンプ車			1					1
化学車			1					1
はしご車			1					1
救助工作車			1					1
司令車			1	1	1	1	1	5
高規格救急車			1	1	1	1	1	5
資材運搬車			1					1
防火広報車		1						1
人員輸送車		1						1
その他の車両		3	2					5
合計		5	12	3	3	3	3	29

消防水利の状況

種別	消火栓	防火水そう		井戸		プール	合計
		40t以上	20t以上	40t以上	20t以上		
朝倉市	514	345	48	94	15	18	1,034
東峰村	11	53	4			3	71
筑前町	268	273	24	1	1	8	575
合計	793	671	76	95	16	29	1,680

消防機材の配置状況

種 別		配置先	本署	東部分署	西部分署	朝倉出張所	東出張所	合計
消 防 用 資 器 材	カギ付はしご		3	1				4
	三連はしご		3	1	1		1	6
	空気式救助マット		1	1				2
	救命索発射銃		2	1				3
	可搬式ウィンチ		2					2
	マンホール救助器具		1					1
	マット型空気ジャッキ		1					1
	大型油圧スプレッダー		1					1
	エンジンカッター		3	1	1	1	1	7
	ガス溶断器		1					1
	チェーンソー		11	3	3	2	3	22
	大型油圧切断機		1					1
	万能斧		7	1	1	1	1	11
	可燃性ガス測定器		1	1	1	1	1	5
	空気呼吸器		24	4	4	4	3	39
	酸素呼吸器		5					5
	潜水器具一式		6					6
	救命ボート		2					2
	船外機		2					2
	投光器一式		9	1	1	2	1	14
緩降器		3	1	1	1		6	
化学防護服		4					4	
充電式油圧救助器具		1	1	1	1		4	
救 急 資 器 材	気道確保資器材一式		2	1	1	1	1	6
	自動体外式除細動器		3	2	2	2	2	11
	ショックパンツ		2	1	1	1	1	6
	輸液用資器材一式		2	1	1	1	1	6
	患者監視装置		2	1	1	1	1	6
	心電図伝送装置			1		1		2
	喉頭鏡・マギール鉗子		2	1	1	1	1	6
	室内紫外線殺菌装置		2	1		1		4
	室内オゾン殺菌装置		1		1			2
	紫外線殺菌ロッカー		1	1	1	1	1	5

火災の概要

平成22年中の出火件数は39件で、前年より18件の減少となり、これは、月平均3.3件、9.4日に1件の割合で火災が発生したことになります。火災種別ごとにみると建物火災23件(59%)、林野火災1件(2%)、車両火災5件(13%)、その他火災10件(26%)となっています。

損害額は77,501千円で、前年より75,937千円の減少となりました。負傷者は4名で前年より1名増加しています。

項	目	単位	平成22年	平成21年	比較(▲減)
	火災発生件数	件	39	57	▲ 18
内 訳	建物火災	件	23	38	▲ 15
	林野火災	件	1	4	▲ 3
	車両火災	件	5	6	▲ 1
	その他火災	件	10	9	▲ 1
	総損害額	千円	77,501	153,438	▲ 75,937
内 訳	建物損害額	千円	44,418	94,624	▲ 50,206
	収容物損害額	千円	28,379	55,991	▲ 27,612
	林野損害額	千円	30	154	▲ 124
	車両損害額	千円	1,416	2,438	▲ 1,022
	その他損害額	千円	3,258	231	▲ 3,027
	建物焼損床面積	m ²	1,574	2,789	▲ 1,215
	建物焼損表面積	m ²	19	136	▲ 117
	林野焼損面積	a	1	5	▲ 4
	焼損棟数	棟	36	51	▲ 15
	り災世帯数	世帯	19	25	▲ 6
	り災人員	人	54	75	▲ 21
	死者数	人		1	▲ 1
	負傷者数	人	4	3	▲ 1
	一月平均火災件数	件	3.3	4.8	▲ 1.5
	出火率	件	4.4	6.3	▲ 1.9
	管内人口	人	89,936	90,607	▲ 671

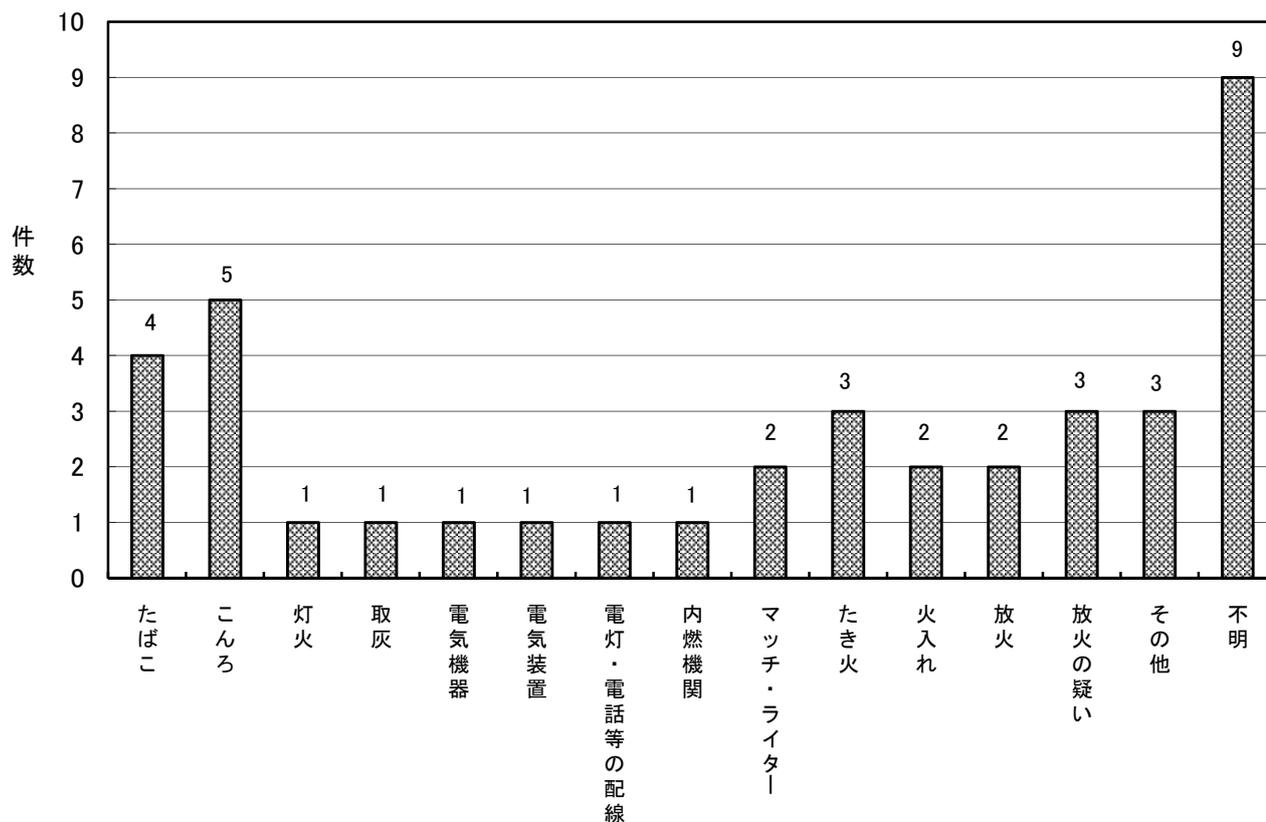
(注) 出火率は人口1万人当たりの出火件数(人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口)

市町村別の火災状況及び月別の火災件数

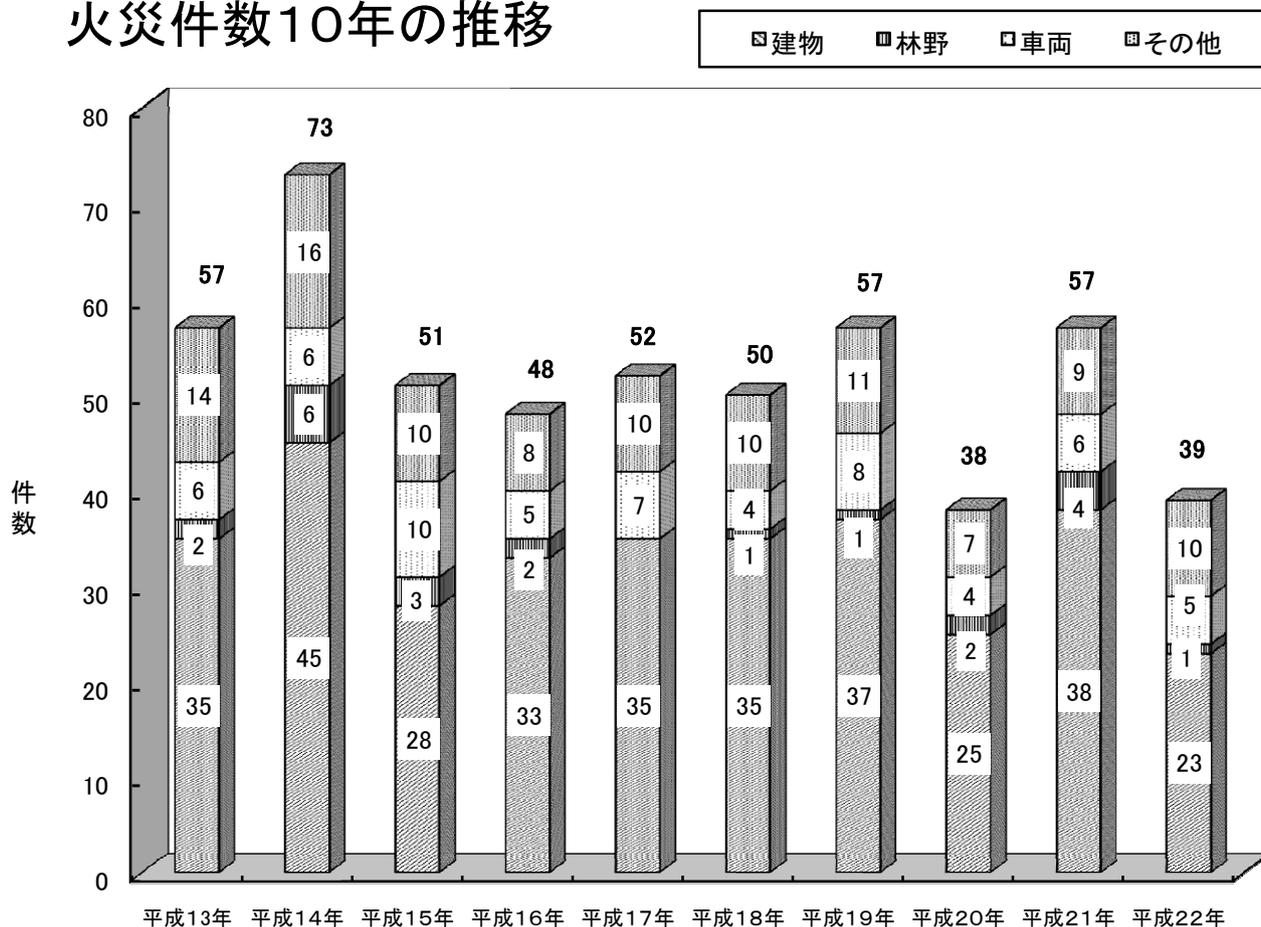
市町村 月別	項目 年	出火件数					損害額合計 (千円)	建物の損害			
		合計	建物	林野	車両	その他		建物損害額 (千円)	収容物損害額 (千円)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)
朝倉市	21	41	28	2	3	8	88,279	73,936	13,198	2,509	136
	22	33	19	1	4	9	60,770	37,920	18,174	1,212	19
東峰村	21	6	2	2	2		57,398	14,956	41,077	210	
	22										
筑前町	21	10	8		1	1	7,761	5,732	1,716	70	
	22	6	4		1	1	16,731	6,498	10,205	362	
合計	21	57	38	4	6	9	153,438	94,624	55,991	2,789	136
	22	39	23	1	5	10	77,501	44,418	28,379	1,574	19
1月		9	4		2	3	5,059	4,432	471	72	2
2月		4	3		1		16,258	6,013	10,195	348	
3月		4	3	1			14,379	12,929	1,420	366	3
4月		2	1		1		1,590	490		14	
5月		3	3				23,052	13,410	9,642	365	10
6月		4	3			1	3,935	317	711	41	
7月		3				3	335				
8月		2	1		1		6,497	3,152	3,235	126	
9月		3	1			2	51	39			
10月		1	1				10		10		
11月		2	2				5,676	3,563	2,113	241	3
12月		2	1			1	659	73	582	1	1
合計		39	23	1	5	10	77,501	44,418	28,379	1,574	19

林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼 損 棟 数					り災世帯数				り 災 人 員	死傷者	
損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	焼 損 台 数	損 害 額 (千円)	合 計	全 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者
35	1	942	6	168	41	18	2	12	9	20	6		14	58	1	2
30	1	1,400	4	3,246	29	9	3	5	12	16	4	1	11	42		2
119	4	1,246	2		2		1	1		1			1	6		
		250	1	63	8		2	2	4	4		1	3	11		1
		16	1	12	7	2	1	1	3	3			3	12		2
154	5	2,438	9	231	51	18	5	15	13	25	6	1	18	75	1	3
30	1	1,416	5	3,258	36	11	4	6	15	19	4	1	14	54		4
		156	2		4		2	1	1	2		1	1	6		
		50	1		6	2		1	3	3			3	10		2
30	1				7	4		1	2	5	3		2	9		
		1,100	1		1		1									
					6	2	1	2	1	2			2	4		
				2,907	4	1			3	1			1	1		1
				335												
		110	1		3	1			2	1			1	6		
				12	1				1	1			1	6		
					1				1	1			1	3		
					2	1		1		2	1		1	8		1
				4	1				1	1			1	1		
30	1	1,416	5	3,258	36	11	4	6	15	19	4	1	14	54		4

原因別の出火件数



火災件数10年の推移



救急の概要

平成22年中の救急出場件数は3,560件で、前年に比べて138件の増加となりました。これは1日平均9.8件(前年9.4件)で148分に1件の割合で出場し、管内住民の約26人に1人が救急車を利用したことになります。これを事故種別ごとに見ると、急病1,951件(55%)、転院搬送540件(15%)、一般負傷501件(14%)、交通事故444件(13%)、その他124件(3%)となっています。

また、管内には第三次救急医療機関が無いため管外への転院搬送が大きな比率を占めています。

項目	平成22年	平成21年	比較(▲減)		
出場件数	3,560	3,422	138		
搬送件数	3,383	3,235	148		
不搬送件数	177	187	▲ 10		
出 場 件 数 の 内 訳	火災	2	4	▲ 2	
	自然災害		1	▲ 1	
	水難		1	▲ 1	
	交通事故	444	371	73	
	労働災害	48	38	10	
	運動競技	19	19		
	一般負傷	501	458	43	
	加害	14	10	4	
	自損行為	30	39	▲ 9	
	急病	1,951	1,912	39	
	その 他	転院搬送	540	559	▲ 19
		医師搬送			
		資器材搬送		1	▲ 1
その他		11	9	2	
搬送人員	3,454	3,300	154		
傷 病 程 度	死亡	76	67	9	
	重症	609	544	65	
	中等症	1,615	1,581	34	
	軽症	1,154	1,107	47	
	その他		1	▲ 1	
1日平均出場件数	9.8	9.4	0.4		
1隊平均出場件数	712	622	90		
救急車利用率	管内住民約26人に1人	管内住民約28人に1人			
管内人口	89,936	90,607	▲ 671		

(注) 人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

平成21年の1隊平均出場件数については、半年間は1隊増隊であり5.5台で計算する。

市町村別の救急状況

項 目	朝 倉 市	東 峰 村	筑 前 町	管 外	合 計	
出 場 件 数	2,470	159	928	3	3,560	
搬 送 件 数	2,352	153	875	3	3,383	
搬 送 人 員	2,396	157	897	4	3,454	
出 場 件 数 の 内 訳	火 災	1		1	2	
	自 然 災 害					
	水 難					
	交 通 事 故	294	15	134	1	444
	労 働 災 害	32	3	12	1	48
	運 動 競 技	13		6		19
	一 般 負 傷	353	26	121	1	501
	加 害	9		5		14
	自 損 行 為	18	3	9		30
	急 病	1,275	106	570		1,951
	そ の 他	転 院 搬 送	468	6	66	540
		医 師 搬 送				
		資 器 材 搬 送				
そ の 他		7		4	11	
傷 病 程 度	死 亡	53	3	20	76	
	重 症	465	29	114	1	609
	中 等 症	1,106	80	428	1	1,615
	軽 症	772	45	335	2	1,154
	そ の 他					
1 日 平 均 出 場 件 数	6.8	0.4	2.5	0.008	9.8	
各 市 町 村 人 口	58,109	2,581	29,246		89,936	

(注) 人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

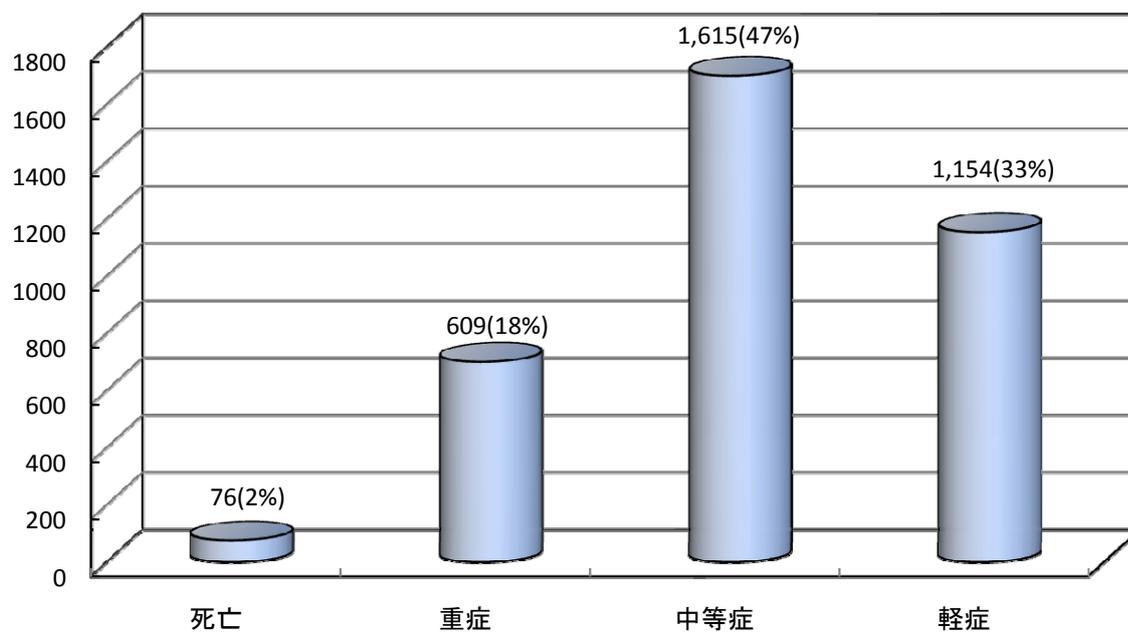
月別、時間別の出場件数

種別 月 時間帯	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1月	368				35	2	1	47	3	1	229	50			
2月	251	1			25	4	1	38		5	136	41			
3月	287				32	1	1	38		2	176	37			
4月	296				35	3	1	38		1	172	45			1
5月	307				38	6	1	47	2	4	161	48			
6月	285				32	6	3	38	1	3	152	49			1
7月	255				35	8	1	44		1	132	31			3
8月	349				47	3	3	48	1	4	185	54			4
9月	273				35	2	2	34	3	3	149	44			1
10月	309				46	4	4	47	4	2	143	58			1
11月	291	1			46	4	1	45		1	152	41			
12月	289				38	5		37		3	164	42			
合 計	3,560	2			444	48	19	501	14	30	1,951	540			11
0～2	148				4	1		18	3		108	12			2
2～4	120				6	1		14			86	11			2
4～6	95				11			10		1	67	6			
6～8	218				31	3		30	1	2	134	17			
8～10	447				47	12	2	71	1	4	252	58			
10～12	439				68	7	4	50	2	5	202	99			2
12～14	406				50	4	4	58	2	3	185	100			
14～16	394				64	10	4	60		1	177	76			2
16～18	404	1			70	8	1	63		7	176	78			
18～20	372				57	2	3	45	1	3	224	37			
20～22	319				24		1	56	2	2	207	24			3
22～24	198	1			12			26	2	2	133	22			

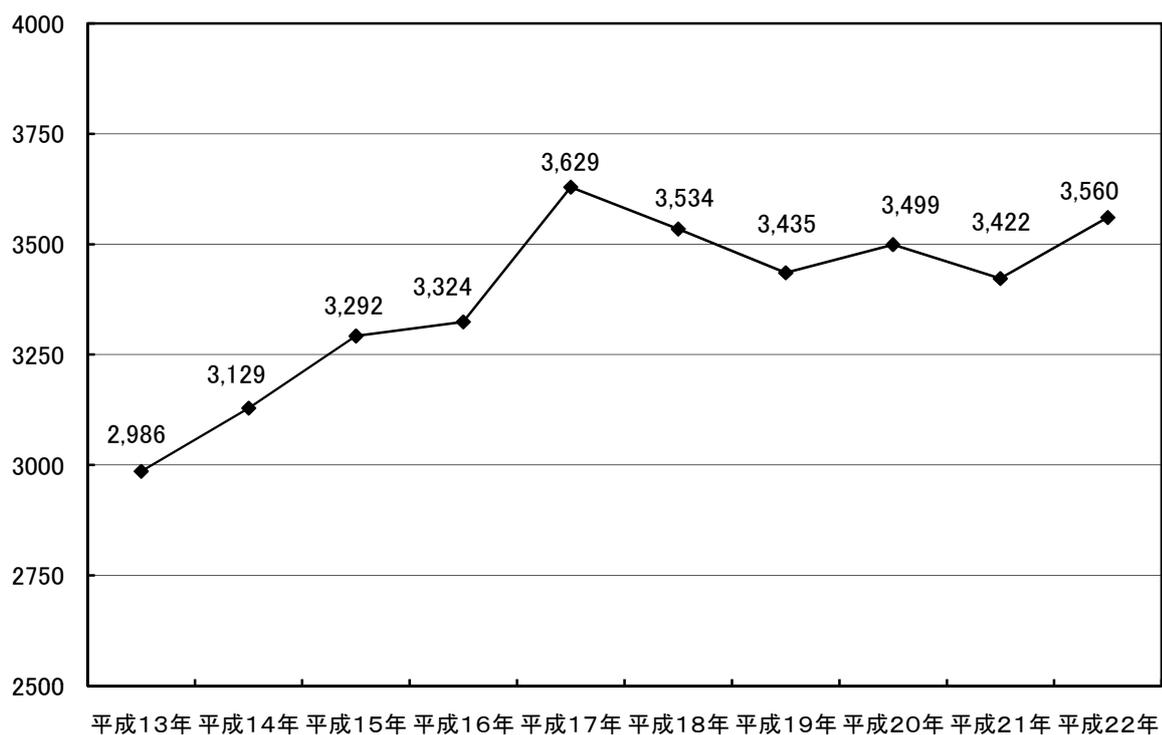
性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況

種別 項目	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員	3,454	2			484	48	19	479	13	23	1,842	540			4
性別	男	1,743	1		260	40	19	224	4	8	902	283			2
	女	1,711	1		224	8		255	9	15	940	257			2
年齢別	新生児	3									1				2
	乳幼児	147			26			32			74	15			
	少年	142			56		11	20	2	1	42	10			
	成人	1,145	2		282	43	8	91	7	16	537	157			2
	老人	2,017			120	5		336	4	6	1,188	358			
程度別	軽症	1,154	2		287	21	13	207	8	3	564	49			
	中等症	1,615			147	13	5	178	5	15	963	285			4
	重症	609			40	14		83		2	265	205			
	死亡	76			10		1	11		3	50	1			
	その他														
月別	1月	352			40	2	1	44	3	1	211	50			
	2月	239	1		26	4	1	37		3	126	41			
	3月	272			30	1	1	37		2	164	37			
	4月	295			40	3	1	38		1	165	45			2
	5月	303			46	6	1	45	2	3	152	48			
	6月	275			35	6	3	37	1	2	142	49			
	7月	248			37	8	1	43			128	31			
	8月	339			53	3	3	44	1	2	179	54			
	9月	276			42	2	2	33	3	3	145	44			2
	10月	302			51	4	4	46	3	2	134	58			
	11月	284	1		50	4	1	44		1	142	41			
	12月	269			34	5		31		3	154	42			

程度別の搬送状況



救急出場件数10年の推移



応急手当の普及啓発活動状況

区分 年	救命講習			
	講習回数	新規受講者数	再受講者数	合計
平成 8 年	9	255		255
平成 9 年	46	938		938
平成 10 年	20	333	14	347
平成 11 年	31	483	20	503
平成 12 年	41	732	162	894
平成 13 年	22	321	54	375
平成 14 年	52	732	85	817
平成 15 年	82	1,837	194	2,031
平成 16 年	112	2,296	356	2,652
平成 17 年	74	1,280	275	1,555
平成 18 年	83	1,560	249	1,809
平成 19 年	70	1,132	201	1,333
平成 20 年	59	1,138	268	1,406
平成 21 年	33	692	104	796
平成 22 年	41	791	106	897
合計	775	14,520	2,088	16,608

※ 過去15年間の新規受講者総数は14,520人で管内住民の約6人に1人が救命講習を受講したことになります。

救命スタッフのいる事業所認定制度

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しております。また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	東峰村	筑前町	合計(事業所)
79	13	14	106

平成16年度から平成22年度までに各事業所の協力を得て106事業所が認定を受けています。今後、更なる充実強化を目指します。

救助の概要

平成22年中の救助出動件数は57件で、前年より3件の増加となり、事故種別ごとにみると、交通事故42件、風水害等自然災害1件、機械による事故5件、建物等による事故3件、その他の事故6件となっています。これらの事故で、延べ544名の隊員（消防団員含む）が出動し、33人を救助しました。

事故種別 項目	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 自 水 然 害 災 等 害	機 械 よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	よ る 事 故	ガ ス 及 び	酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外												
出 動 件 数			42		1	5	3					6	57	54
出 動 人 員			442		4	40	19					39	544	538
救 助 人 員			24			2	3					4	33	25
出 動 車 両 台 数			147		1	12	5					12	177	184

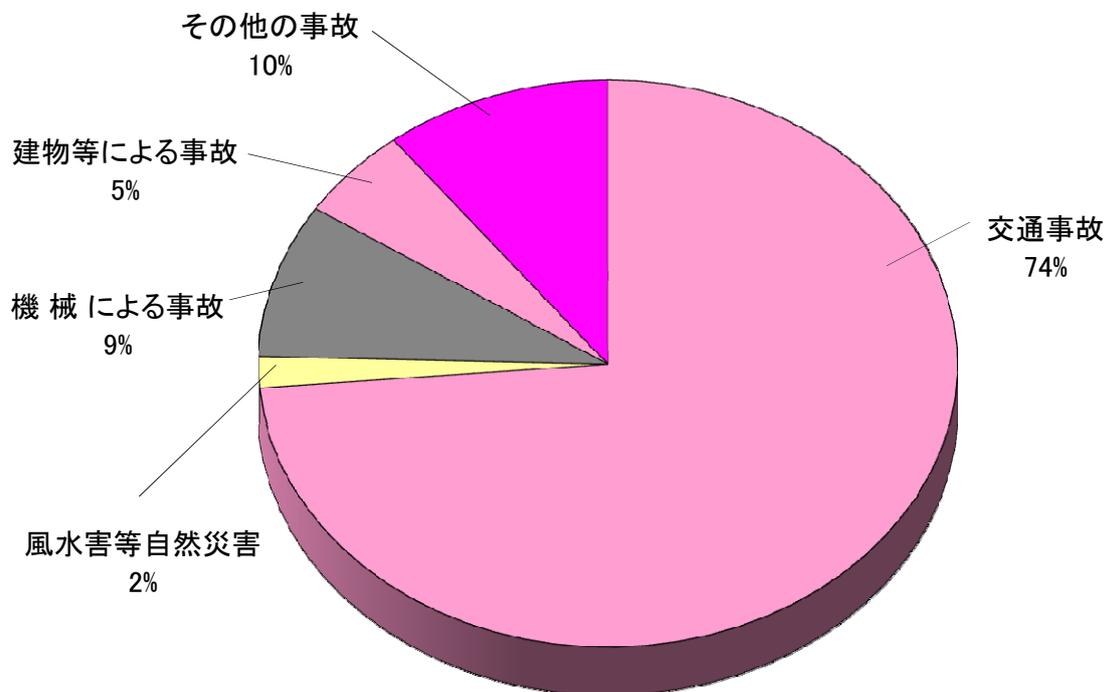
月別、市町村別の出動件数

事故種別 月 別 市町村別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 自 水 然 害 災 等 害	機 械 よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	よ る 事 故	ガ ス 及 び	酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外												
1月			5										5	7
2月			3			2							5	1
3月			3										3	3
4月			3									1	4	3
5月			1										1	5
6月			3									2	5	8
7月			3		1		2					1	7	6
8月			5				1						6	3
9月			3										3	1
10月			5			2						1	8	3
11月			6			1							7	6
12月			2									1	3	8
合 計			42		1	5	3					6	57	54
朝 倉 市			34		1	5	2					6	48	40
東 峰 村			2										2	1
筑 前 町			6				1						7	11
管 外														2

事故種別、発生場所別の出動件数

発生場所		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 による事故	建 物 等 による事故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 故	合 計
		建 物	建 物 以 外										
屋 内	住 居						1		3				4
	その他の屋内							3					3
屋 外	道 路	高速自動車道		8									8
		その他の道路		26								2	28
	水 面	内 水 面		2									2
		外 水 面											
	山 岳											1	1
	その他の屋外			6				1				3	10
地 下													
そ の 他								1					1
合 計				42			1	5	3			6	57

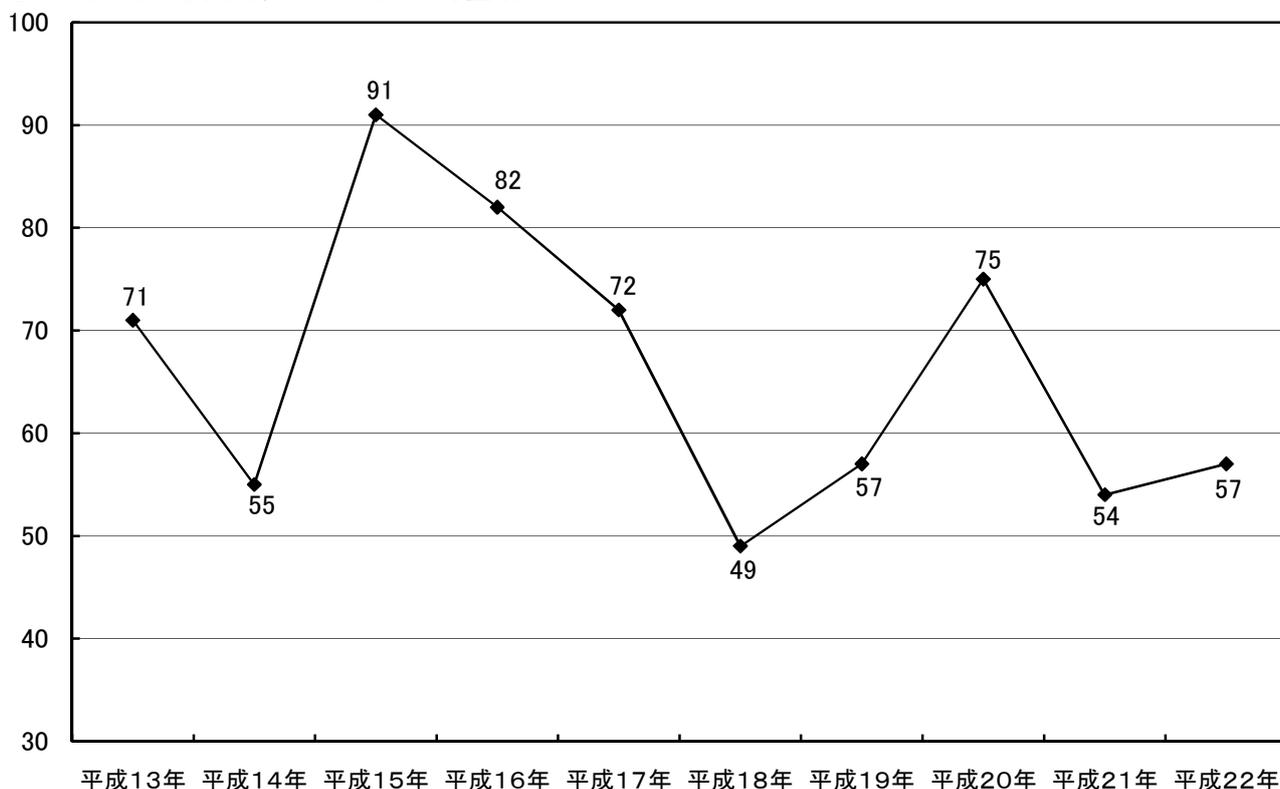
事故種別比較表



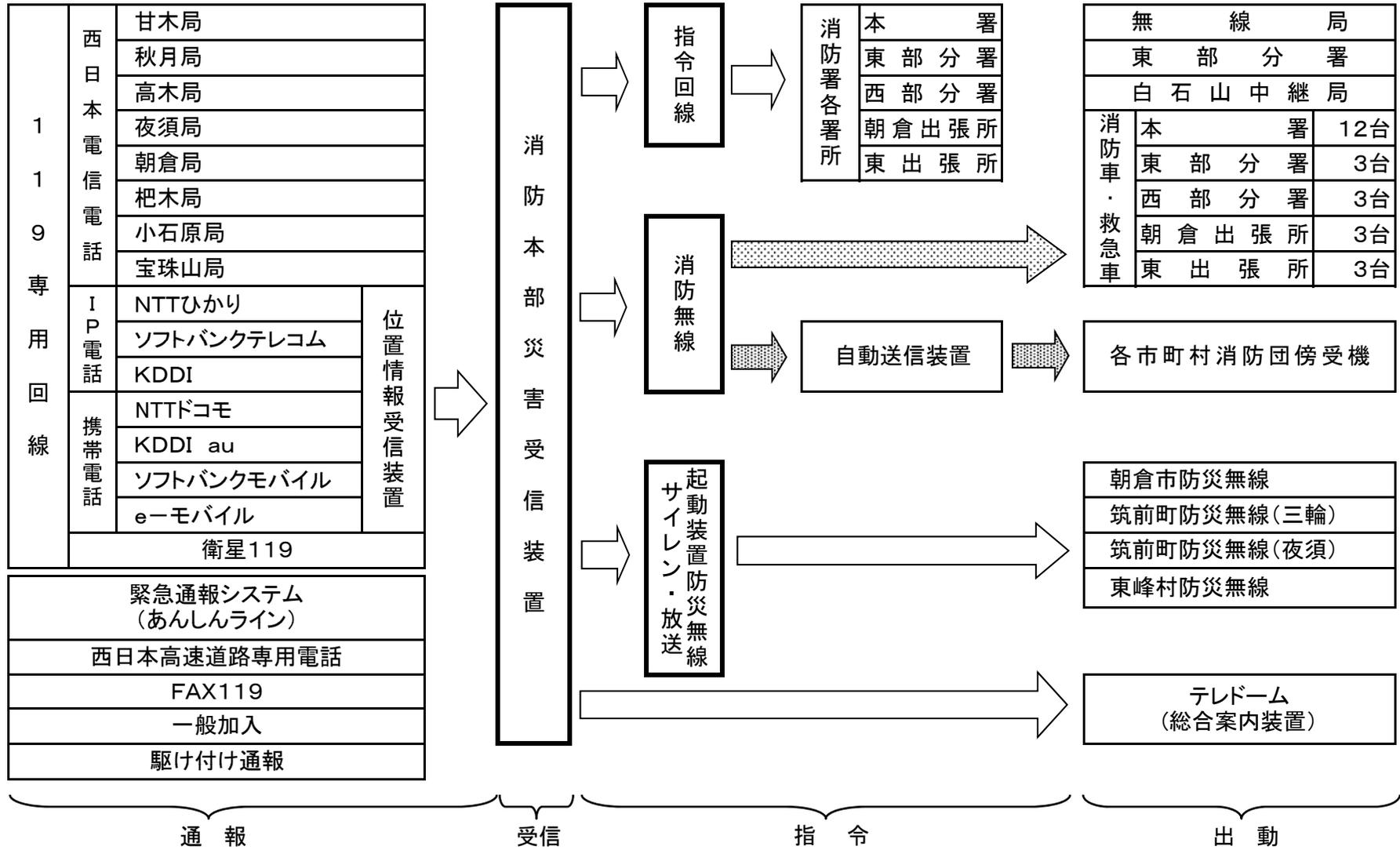
事故種別、出動人員、活動人員

項目	事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等に	よる事故	ガス及び	酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外												
出動人員	救助隊員			166			4	20	12					19	221
	消防隊員			78				4						8	90
	救急隊員			198				16	7					12	233
	消防団員														
	合計			442			4	40	19					39	544
活動人員	救助隊員			56				8	12					11	87
	消防隊員			23										6	29
	救急隊員			64				6	7					6	83
	消防団員														
	合計			143				14	19					23	199

救助出動件数10年の推移



通信指令系統図



119番着信状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	9	4	4	2	3	4	3	2	3	1	2	2	39
救急 救助	373	256	290	300	308	290	262	355	276	317	298	292	3,617
その他 災害	12	15	14	19	15	25	23	21	12	13	23	11	660
問合わせ 訓練 誤報等	50	30	33	44	51	36	28	38	35	33	41	38	457
合計	444	305	341	365	377	355	316	416	326	364	364	343	4,316

医療機関案内状況

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	15	7	6	3	8	2	5	10	6	2	4	8	76
外科	9	4	3	1	9	11	12	5	7	6	3	12	82
小児科	6	1	4	2	3	2	5	6	2	7	3	6	47
特殊科	10	6	3	6	11	5	2	2	4	7	4	9	69
合計	40	18	16	12	31	20	24	23	19	22	14	35	274